

看護師・助産師・保健師を

2020年は『国際看護師・助産師の年』です。今もなお続くCOVID-19パンデミックの中でも、看護師・保健師・助産師はすべての人の命と健康を守るため、各国の最前線で様々な活動を行っています。また看護学生は、厳しい状況下での隣地実習に奮闘しています。



仲間と協働しチーム力を高め、男性看護師の力を発揮し看護を実践しています。(男性看護師48名在籍) (ベルランド総合病院 手術室・中央材料室 中谷 哲也さん)



中国から来ました。整形外科・脳外科で働いています。日に日に回復していく患者さんの姿が励みになっています。(佐野記念病院 劉 麗さん)



助産師をしながら国際看護や医療安全について学ぶ機会をいただき、自己研鑽中です。(大阪府済生会吹田病院 安全管理課 浦 里奈さん)



新型コロナウイルス感染症は保健師だけでなく、保健所職員一丸となって対応しています。(大阪府茨木保健所 地域保健課 徂徠 洋子さん)



外来化学療法室の安全を守り、コロナ禍でも患者さんが安心して治療を継続できるように支援します。(日本生命病院 がん化学療法看護認定看護師 玉井 千春さん)



新型コロナウイルス感染症の感染対策を担っています。患者様、職員の不安を少しでも減らせるよう心がけています。(東住吉森本病院 感染防止対策室 荻田 千歌さん)



応援しよう! Part 2

前回に続き、大阪府看護協会とのコラボで2020年世界保健デーのテーマでもある、「看護師、助産師を支援しよう!」にちなみ、国内外の第一線で働く方々、そして、看護職を目指す学生さんの仕事と情熱をご理解いただくために、彼・彼女らの「声」を皆様にお届けしたいと思います。



小児科病棟を経て、医療安全部門に着任しました。安心、安全な医療に貢献いたします。(大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 百田 真弓さん)



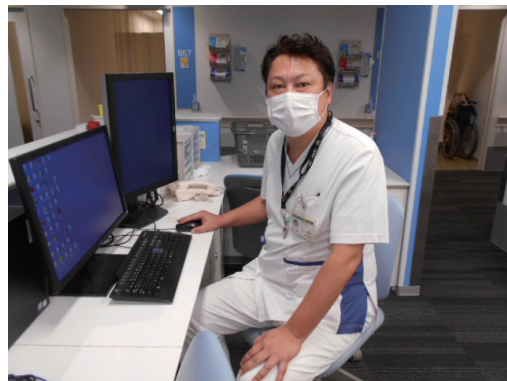
高齢者一人ひとりに
とって毎日が大切な一日になるよう心がけ、
多国籍のスタッフと共に働いています。
(Avon Lifecare, ニュージーランド 前野利佳さん)



お母さん方に向けた沐浴などの動画作成や、
助産実習を頑張っています。これからも、よりそえる
助産師を目指します!
(京都橘大学 看護学部4回生 助産選択学生)



病棟管理業務を行いながら、患者さんと職員
にとって安全な環境となるよう、日々頑張っています。
(大阪暁明館病院 病棟課長 医療安全管理者 上本 真樹さん)



Nursing Now (ナーシング・ナウ) とは ?

Nursing Nowは、看護職への関心を深め、地位を向上することを目的とした世界的なキャンペーンです。世界保健機関(WHO)と国際看護師協会(ICN)が連携し、Nursing Nowキャンペーン理事が運営しています。2021年6月までキャンペーンを展開します。看護職が持つ可能性を最大限に発揮し、看護職が健康課題への取り組みの中心に立ち、人々の健康向上に貢献するために行動します。

出典:公益社団法人 日本看護協会 「Nursing Nowキャンペーン」

https://www.nurse.or.jp/nursing/practice/nursing_now/index.html
(2020年8月20日閲覧)



看護の力で健康な社会を!